

指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和 7 年度	所管課	スポーツ推進課
------	---------	-----	---------

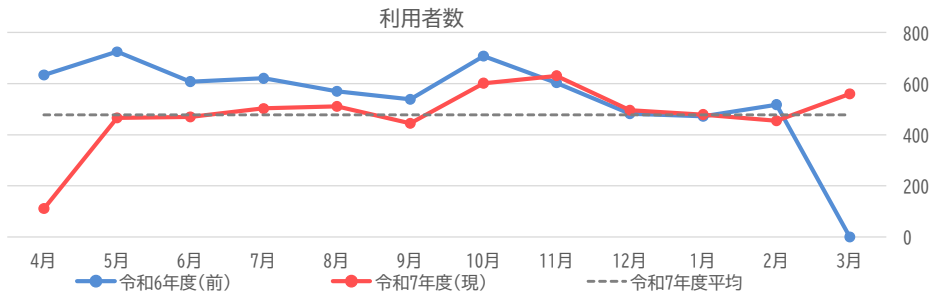
1 基本情報

施設の名称	羽村市弓道場					
募集方法	公募		指定期間	令和5年4月1日～令和9年3月31日		
指定管理者	名称	特定非営利活動法人 羽村市スポーツ協会				
	所在	羽村市羽加美1-29-5				
管理運営体制	常勤職員	1人	非常勤職員	人	合計	1人

2 利用実績等

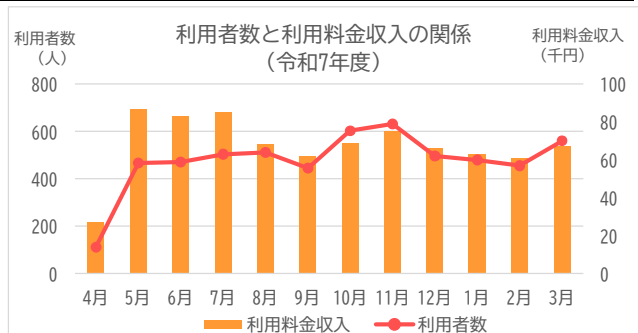
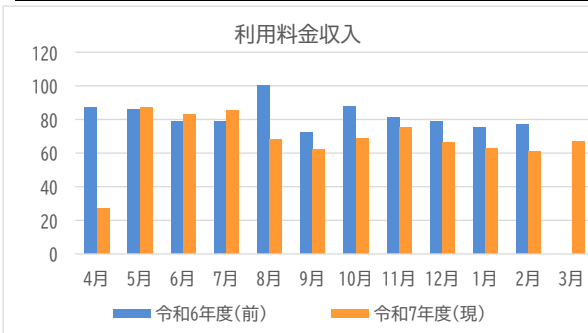
(1) 利用者数

(单位:人·件)

[illegible]

(2) 利用料金収入

(単位：千円)

[illegible]

3 収支実績等

(単位：千円)

(1)指定管理者の収支決算

		令和6年度(前年決算)		令和7年度(現年決算)		令和8年度(翌年予算)		備考	
収入	指定管理料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	利用料金	903	91.5%	813	93.7%	1,015	92.3%		
	その他	84	8.5%	55	6.3%	85	7.7%	事業参加費	
	合計	987		868		1,100			
支出	人件費	218	25.4%	195	21.6%	239	21.7%	市民開放指導員、 教室開放指導員	
	事務費	111	12.9%	128	14.2%	108	9.8%	通信費、事務費	
	事業費	9	1.0%	52	5.8%	29	2.6%	事業用消耗品	
	管理費	521	60.7%	527	58.4%	724	65.8%	修繕費、光熱水 費、保険料	
	市への納付金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	合計	859		902		1,100			
	収支差額	128		-34		0		消費税、純利益	
増減要因		一時閉館に伴い若干収入減少。 光熱水費等の増に伴う支出増加。		休館等に伴う利用料収入の減 暑さ、寒さ対策に伴う光熱水費の増					

(2) 施設運営に要する市の財政支出（委託料等指定管理者への委託・補助金を除く）

区 分	令和6年度(前年決算)	令和7年度(現年決算)	令和8年度(翌年予算)	備考
需用費	0	42	14	AED/ペット購入
役務費	8	8	9	火災保険料
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
負担金、補助及び交付金	0	0	0	
工事請負費	0	0	0	
公益財産購入費	0	0	0	
備品購入費	200	0	0	
合計	208	50	23	

4 業務評価

(1) サービス向上策

事業提案内容 (令和7年4月時点)	・市民開放や初心者弓道教室の実施 ・小、中学生を対象とした弓道の普及 ・施設維持管理の強化
指定管理者が実施したサービス向上策	その効果
市民開放枠を188回設定、中学生体験教室を6月に、初心者弓道教室を10月に開催した。 芝刈り、除草、低木剪定などに加え、施設の壁面の雨漏り対策や防矢ネットの修繕など施設の管理を行った。	初心者弓道教室では幅広い年齢層に弓道を普及することができ、会員の増加に繋がった。 施設を良好な状態で維持し、適正な管理運営に繋がった。

(2) 自主事業

事業提案内容 (令和7年4月時点)	春季初心者弓道教室・秋季初心者弓道教室の実施
指定管理者が実施した自主事業	中学生体験教室（6月14日～6月28日）計5回 参加者4名 秋季初心者弓道教室（10月4日～10月25日）計7回 参加者12名

(3) 利用者アンケートの結果

実施期間	未実施	回答数	
利用者の主な意見			
具体的な対応状況			

(4) 管理運営の状況の評価

項 目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	施設の適正な維持管理を行っている。	B
平等な利用の確保	一般利用者には、団体貸切枠、弓道会が待機し指導する市民開放枠、経験者が独自に利用できる自由枠を設けた上で、その他の時間帯を弓道会枠としており、公平で適正な利用がなされている。	B
利用者サービス向上の取り組み	射場の床や矢止め板の修繕、道場植栽の整理、芝焼きなど、施設の適正な維持管理を通じて利用者へのサービス向上を行っている。	B
収支状況及び経費削減	利用料収入の範囲内で収支が行えるように経費削減に取り組んでいる。	B
職員・管理体制	指定管理者として統括責任者の下、管理責任者や個人情報保護に関する責任者、防火管理責任者の体制を整え、緊急事案への調整や意思決定を行っている。	B

※結果欄の記載

- A（優 良）：仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
B（良 好）：概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
C（課題有）：仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。
D（要改善）：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
幅広い年齢層へ弓道を普及すること、及び施設の老朽化への対応策の検討。	初心者弓道教室の継続や積極的なPRを行うことで、弓道の普及や利用者及び会員の増加につなげるとともに、運営経費を賄えるよう参加費収入や利用料金収入等の増加に向けて取り組んでいく。